

多床室の個室化改修 協議書類作成についてのポイント

取り急ぎ必要な作業として、具体的には次の①～③の事項となります。

①見積書を2社からとる

○ 今回の工事に関する見積書を2社からとり、低い金額の方の見積を今回の申請額のベースとします。

※多床室の個室化改修に関連しない工事は見積範囲外となります。

②市町村への意見書照会 ※意見書記載は今後の手続です。

○ 今後正式に国庫協議申請となった際には、市町村の窓口に行き、「市町村意見書」を作成してもらうことになります。ついては、市町村の窓口担当者に連絡を取っておき、必要な際にすぐ手続していただけるように備えておいてください。

※工事の適正について、土地利用や環境面での法令上等から判断してもらうものです。

③自治会や地域住民等への説明

○ トラブルを防ぐため近隣住民や地権者に工事について説明し、了解を得るようにしてください。

☆ 全体の流れとしては、①～③がある程度整理されたら、一覧表に示されているその他の提出書類を作成していくという順序となります。